

ムカシヤンマ

Tanypteryx pryeri

兵庫県：B

環境省：—

種の概要

腹長44～54mm、後翅長39～47mm程度。体色は黒色で胸部及び腹部に黄色斑をもつ。複眼は灰色。丘陵地から山地の滲出水がある斜面周辺に生息する。成虫は4月～8月に見られる。



写真提供：青木典司

国内分布

本州、九州

県内分布記録

神戸市、姫路市、西宮市、芦屋市、豊岡市、赤穂市、西脇市、宝塚市、川西市、三田市、丹波篠山市、養父市、丹波市、朝来市、宍粟市、加東市、猪名川町、多可町、神河町、上郡町、香美町、新温泉町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
	○	○			○

特記事項

どの生息地においても個体数の少ないトンボであるので、その動向がつかみにくい種である。生息地数ではCランクレベルであるが、生息環境が非常に特殊で、地下水脈の変化、気温上昇の影響、道路工事などによって壊れやすく、生息地の保護には他種以上に注意を払う必要があるため、Bランクのままとした。

保護上の留意点